

道内の感染状況等について

【令和4年2月10日】

主な指標の状況

2/9	レベル	移行指標				その他指標		
		病床 使用率	重症病床 使用率	10万人当たり 新規 感染者数	10万人当たり 療養者数	新規 感染者数 今週 先週比	感染経路 不明割合	PCR 陽性率
全道	2	36.2% (748床) ↑	3.7% (5床) ↑	459.3人/週 (24013人/週) ↑	619.1人 (32371人) ↑	1.20 ↑	67.6% ↓	38.5% ↑
	2	45.5% (283床) ↑	4.4% (2床) ↑	662.0人/週 (12986人/週) ↑	736.9人 (14454人) ↑	1.21 ↑	85.9% ↓	43.1% ↑
	2	32.2% (465床) ↑	3.4% (3床) ↑	337.5人/週 (11027人/週) ↑	548.4人 (17917人) ↑	1.20 ↑	46.0% ↓	34.1% ↑

レベル2 移行指標	20% <input type="checkbox"/> 又は <input type="checkbox"/> 20%	15人/週	20人
レベル3 移行指標	50% <input type="checkbox"/> 又は <input type="checkbox"/> 50%	—	—

※()は実数。

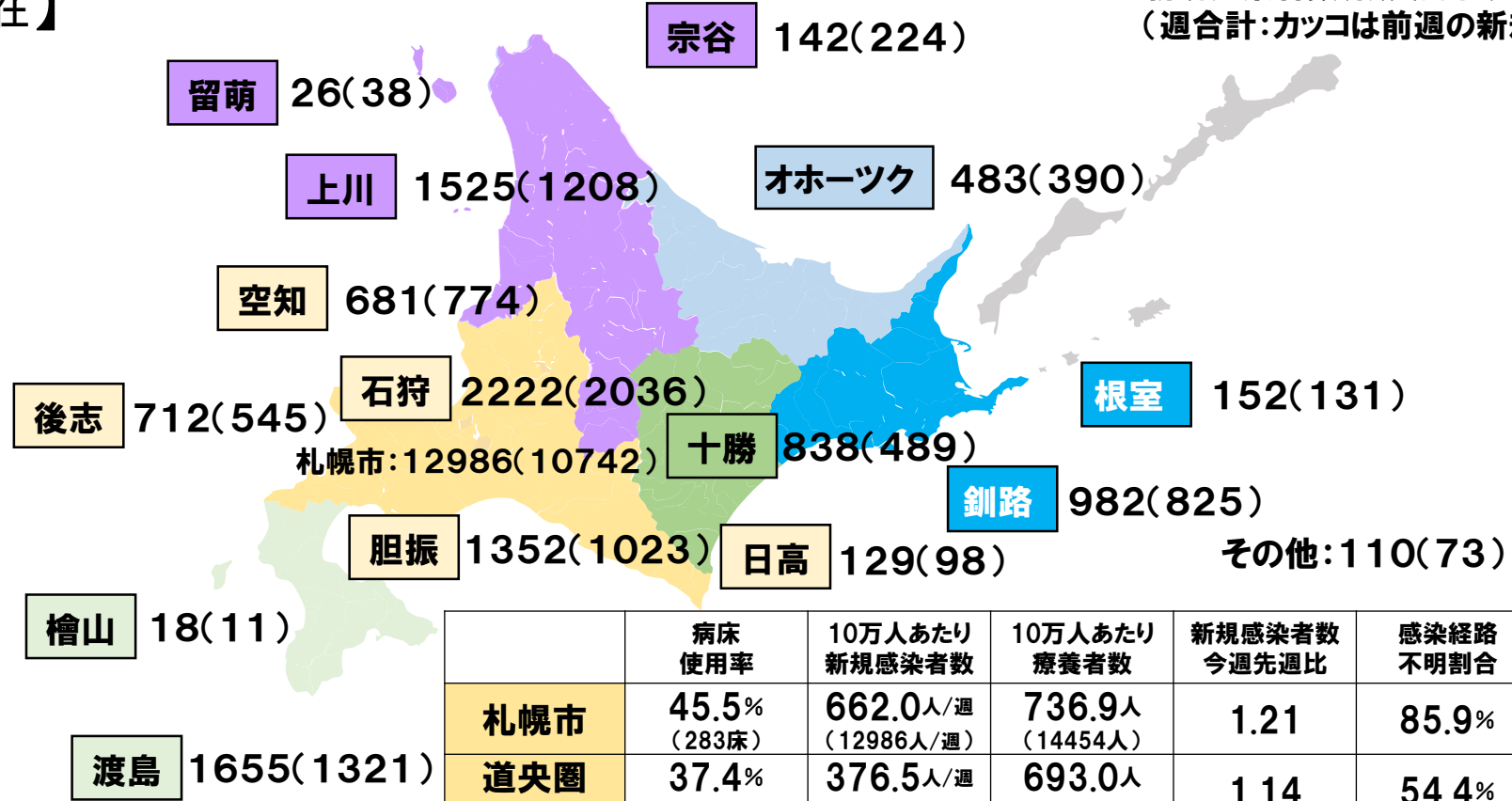
※各指標の動向(矢印)は、1週間前との比較。

※現在、高齢者施設や同居家族などに疫学調査を重点化していることから、結果として、感染経路不明割合、PCR陽性率は増加する傾向がある。

地域における主な指標の状況

【2/9現在】

新規感染者数(振興局別)
(週合計:カッコは前週の新規感染者数)



	病床 使用率	10万人あたり 新規感染者数	10万人あたり 療養者数	新規感染者数 今週先週比	感染経路 不明割合	PCR 陽性率
札幌市	45.5% (283床)	662.0人/週 (12986人/週)	736.9人 (14454人)	1.21	85.9%	43.1%
道央圏 (札幌市除く)	37.4% (171床)	376.5人/週 (5096人/週)	693.0人 (9379人)	1.14	54.4%	37.0%
道北圏	32.0% (97床)	286.8人/週 (1693人/週)	415.8人 (2454人)	1.15	35.6%	23.9%
道南圏	26.9% (56床)	400.2人/週 (1673人/週)	749.4人 (3133人)	1.26	28.0%	33.1%
十勝圏	40.7% (61床)	250.3人/週 (838人/週)	321.4人 (1076人)	1.71	62.1%	35.5%
オホーツク圏	17.9% (21床)	176.5人/週 (483人/週)	217.4人 (595人)	1.24	37.7%	33.1%
釧路・ 根室圏	28.4% (59床)	381.8人/週 (1134人/週)	431.0人 (1280人)	1.19	40.8%	57.5%

※地域別の病床使用率や新規感染者数等の数値は、変動が大きくなる場合があることに留意。

総 評

【医療提供体制】

- 全道の病床使用率は36.2%と増加が続いている。特に、札幌市で45.5%と大きく増加。また、医療機関等での集団感染が数多く確認されるなどしており、一般医療への影響も見られ始めている。

【感染状況】

- 全道の新規感染者数は、増加速度の鈍化が見られるものの、本日(10日)も最多を更新するなど、増加傾向は継続している。引き続き、札幌市内の新規感染者数が半数以上を占め、全ての振興局で感染が確認される状況が続いている。
- 引き続き、30代以下の感染者が多いものの、60代以上の感染者の実人数も増加が続いている。
- 札幌市内の夜間の人流は、まん延防止等重点措置の適用前と比べて大きく減少。

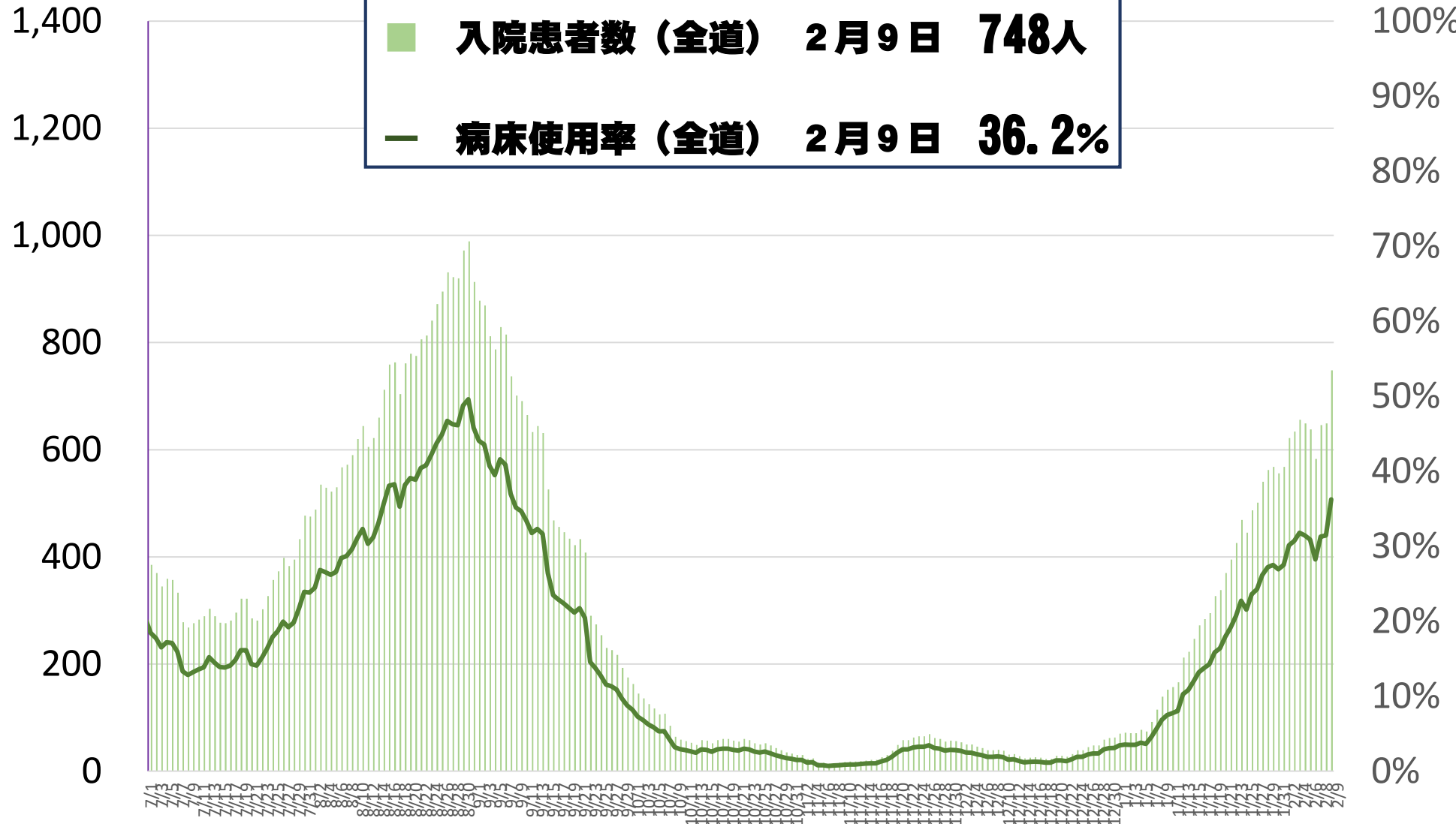
【今後の対策】

- まん延防止等重点措置の下、全道において、市町村と連携し、感染リスクが高まる場面などにおける感染防止行動の徹底を図る。特に、国の分科会の提言を踏まえ、学校や保育所、高齢者施設等における対策について徹底を図る。
- 治療が必要な方を確実に医療機関につなげられるよう、引き続き、重症化リスクの高い方への健康観察や医療提供を重点的に取り組む。
- また、国の通知を踏まえて、症状はあるが、重症化リスクの低い方については、医療機関を受診する前に、検査キットで自ら検査した結果を活用し、迅速に診断ができる取組を進める。
- ワクチンについては、11日から道の集団接種会場における接種を開始するほか、市町村による接種や職域接種を支援し、高齢者等への追加接種の加速化に向け取り組む。

入院患者数と病床使用率（全道）

入院患者数（人）

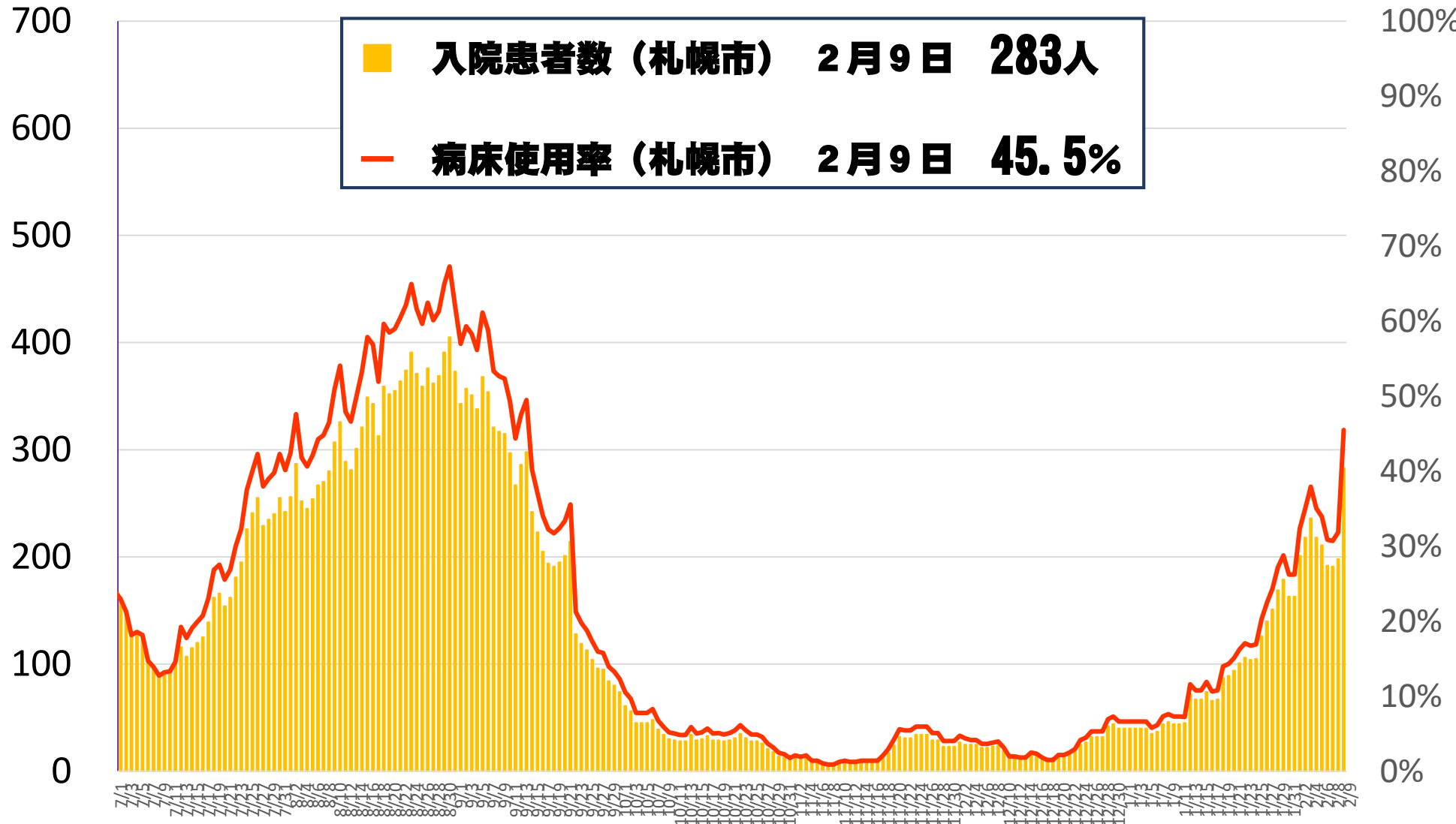
病床使用率



入院患者数と病床使用率（札幌市）

入院患者数（人）

病床使用率



入院患者数と病床使用率（札幌市を除く地域）

入院患者数（人）

700

600

500

400

300

200

100

0

■ 入院患者数（札幌市を除く地域） 2月9日 465人

— 病床使用率（札幌市を除く地域） 2月9日 32.2%

病床使用率

100%

90%

80%

70%

60%

50%

40%

30%

20%

10%

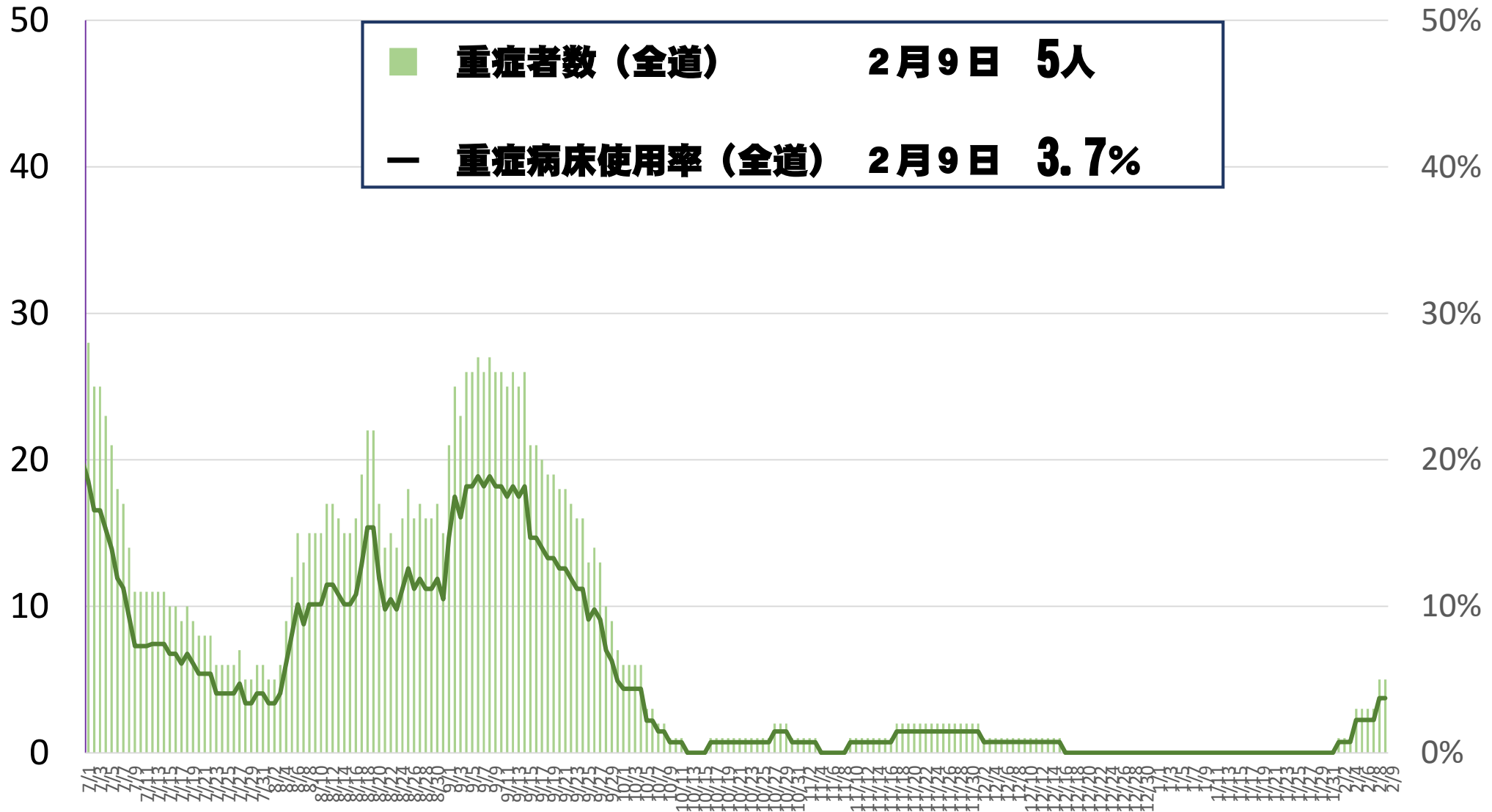
0%



重症者数と重症病床利用率（全道）

重症者数（人）

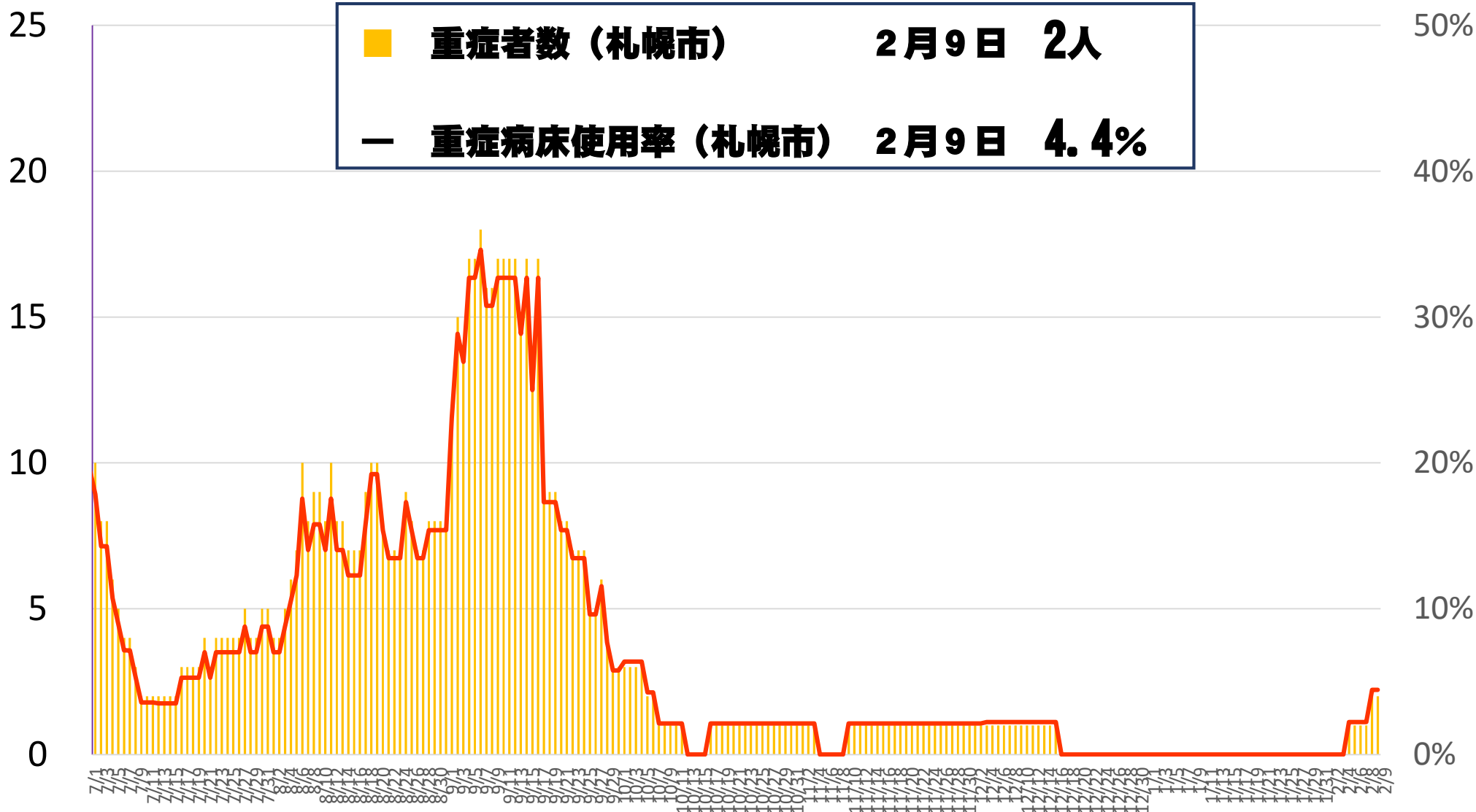
病床利用率



重症者数と重症病床使用率（札幌市）

重症者数（人）

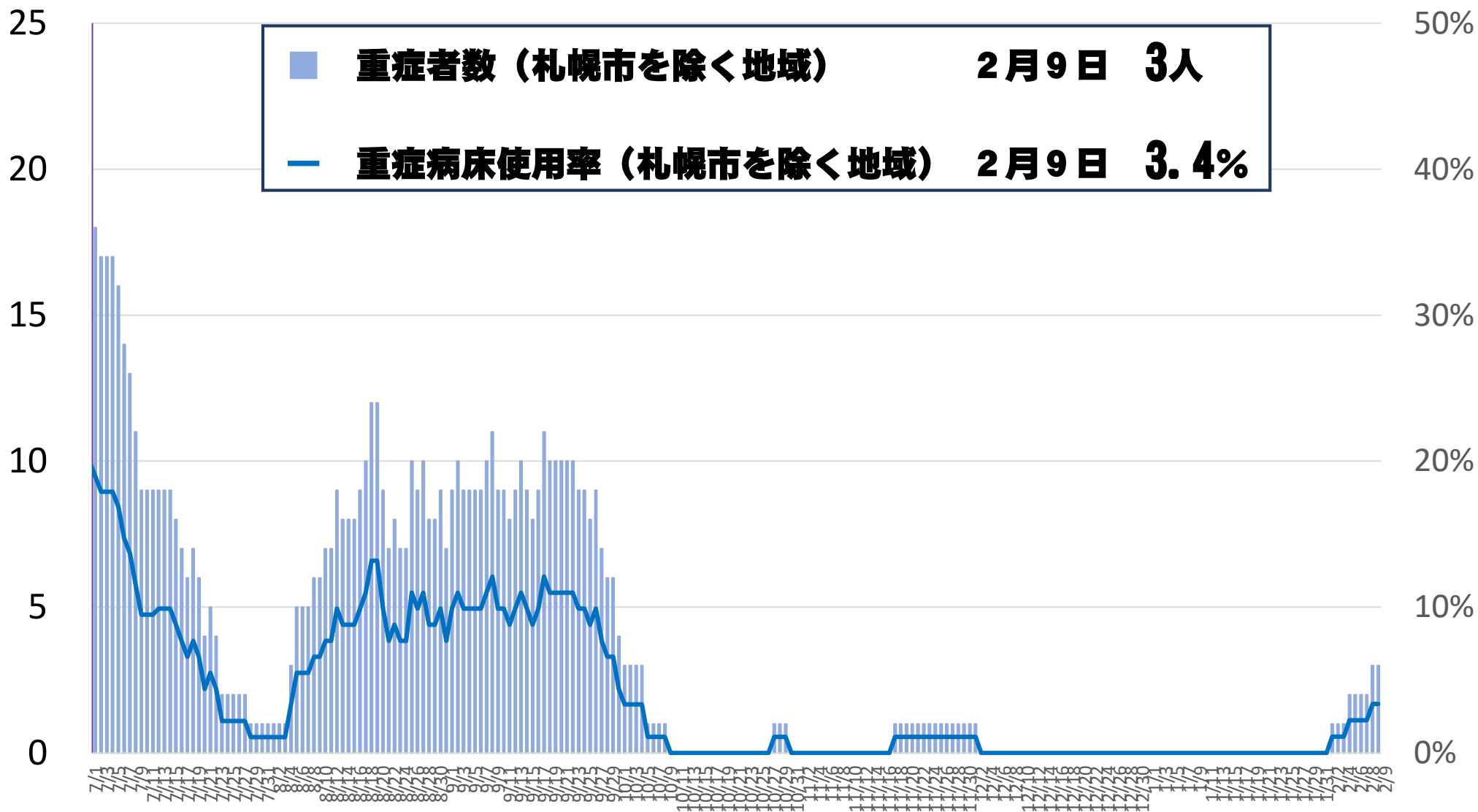
病床使用率



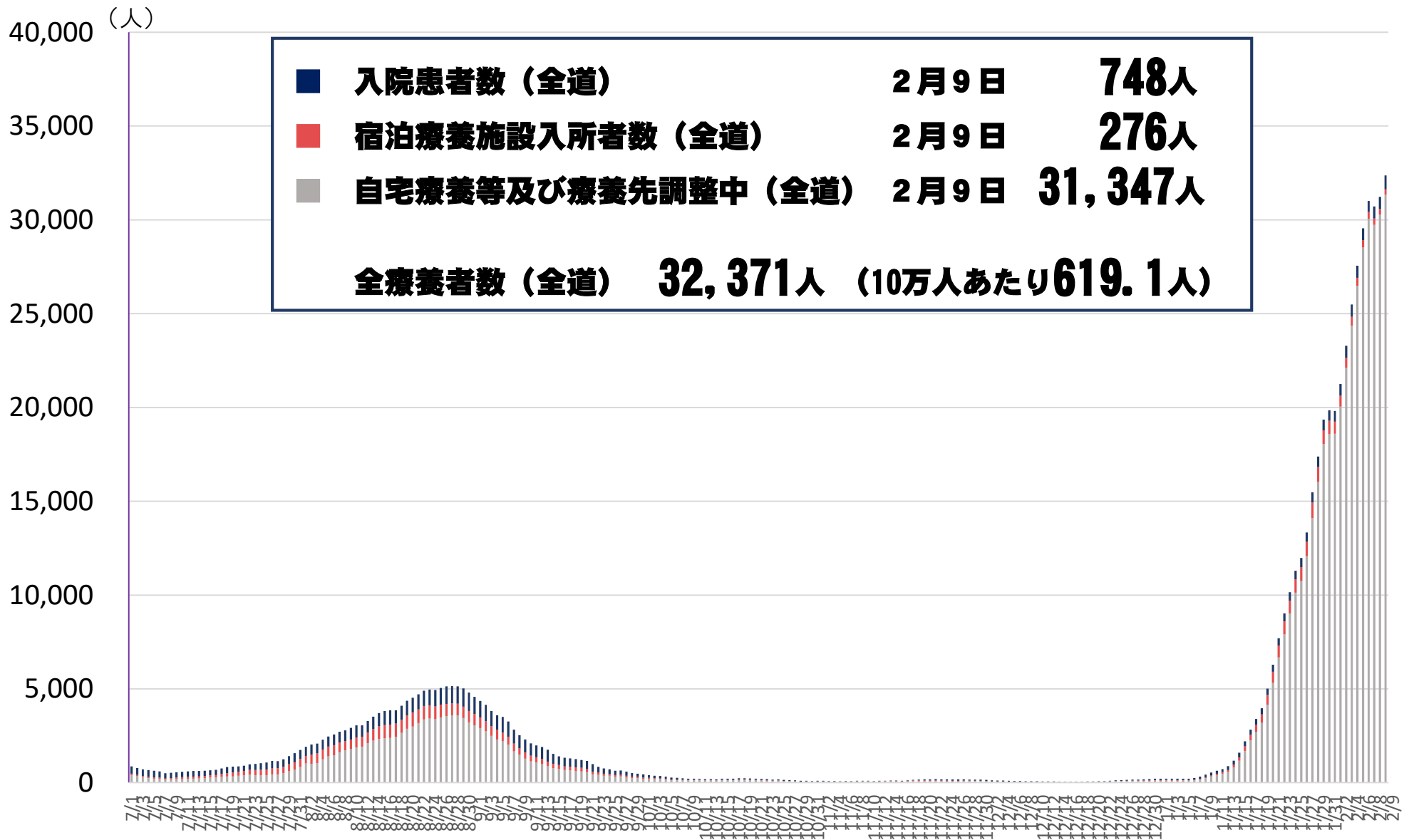
重症者数と重症病床使用率（札幌市を除く地域）

重症者数（人）

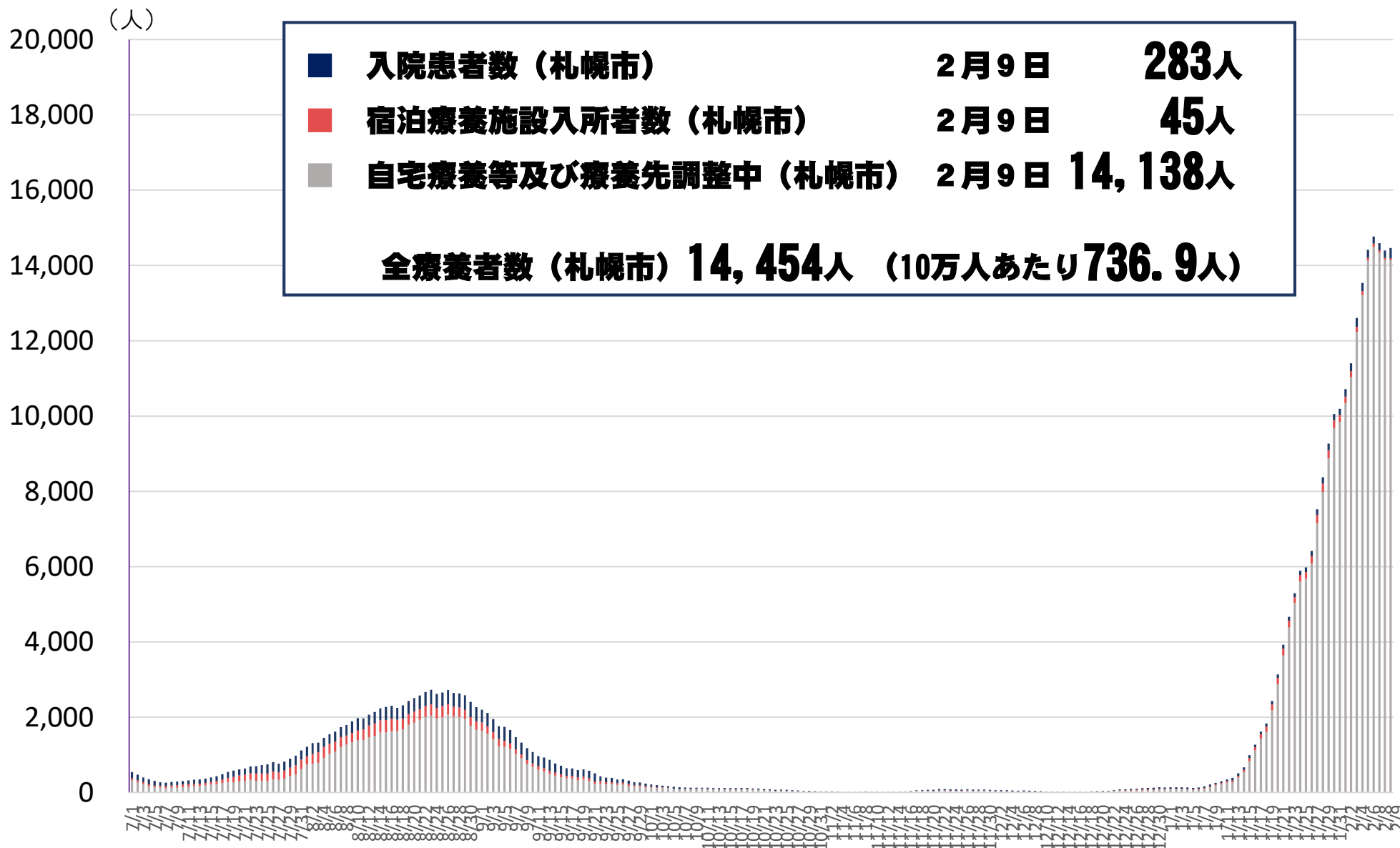
病床使用率



療養者数（全道）

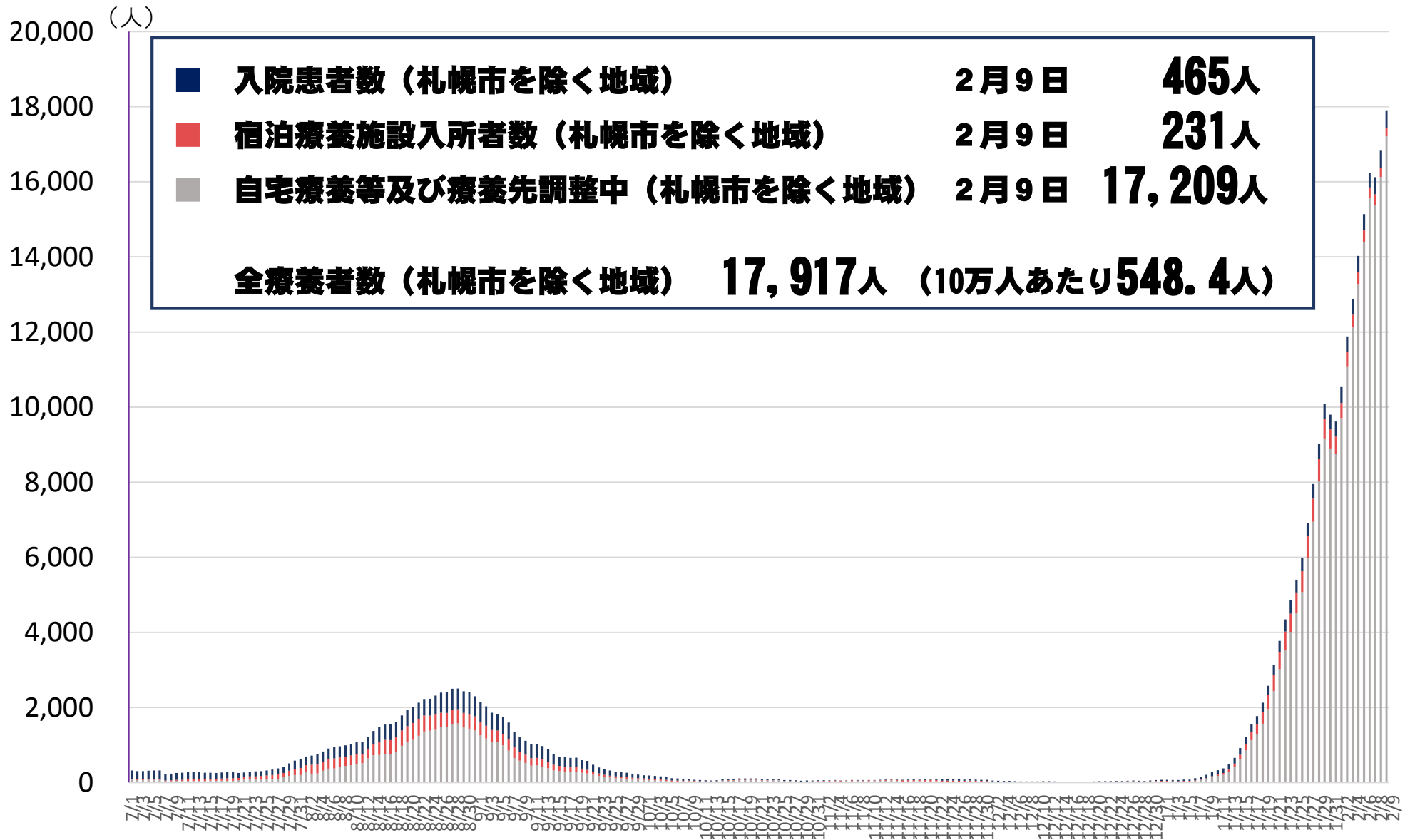


療養者数（札幌市）



※入院患者数は、各圏域の医療機関に入院している患者数を集計しており、他の項目との計が全療養者数と一致しない場合がある。

療養者数（札幌市を除く地域）



※入院患者数は、各圏域の医療機関に入院している患者数を集計しており、他の項目との計が全療養者数と一致しない場合がある。

新規感染者数と感染経路不明割合（全道）

新規感染者数
(7日間合計)

感染経路不明割合
(7日間平均)

30,000
28,000
26,000
24,000
22,000
20,000
18,000
16,000
14,000
12,000
10,000
8,000
6,000
4,000
2,000
0

■ **新規感染者数（全道）** 2月9日 **24,013人** (10万人あたり**459.3人**)
— **感染経路不明割合（全道）** 2月9日 **67.6%**

100%
90%
80%
70%
60%
50%
40%
30%
20%
10%
0%



新規感染者数と感染経路不明割合（札幌市）

新規感染者数
(7日間合計)

感染経路不明割合
(7日間平均)

■ **新規感染者数（札幌市） 2月9日 12,986人（10万人あたり662.0人）**
— **感染経路不明割合（札幌市） 2月9日 85.9%**

(人)

14,000

12,000

10,000

8,000

6,000

4,000

2,000

0

100%

90%

80%

70%

60%

50%

40%

30%

20%

10%

0%



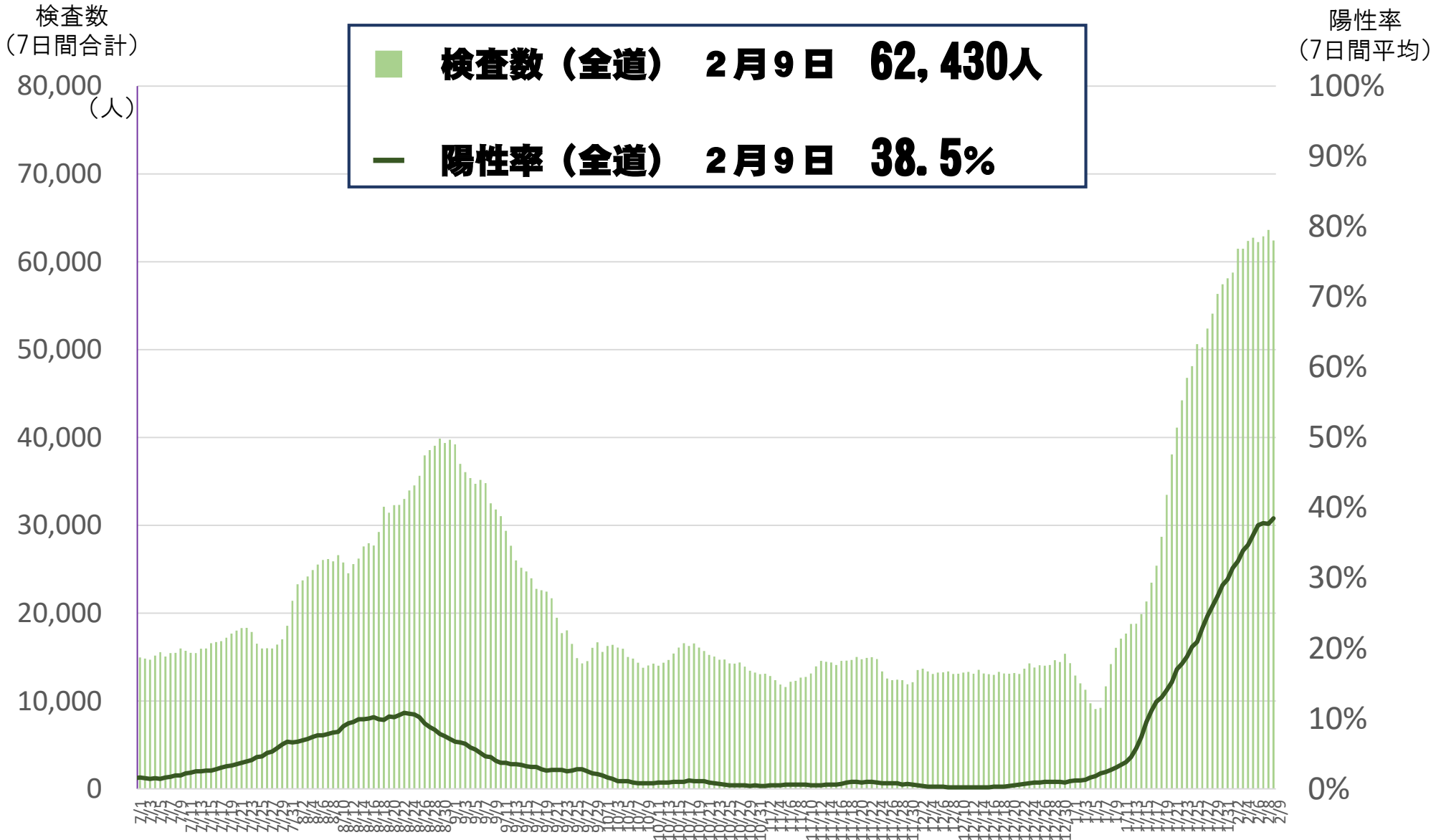
新規感染者数と感染経路不明割合（札幌市を除く地域）

新規感染者数
(7日間合計)

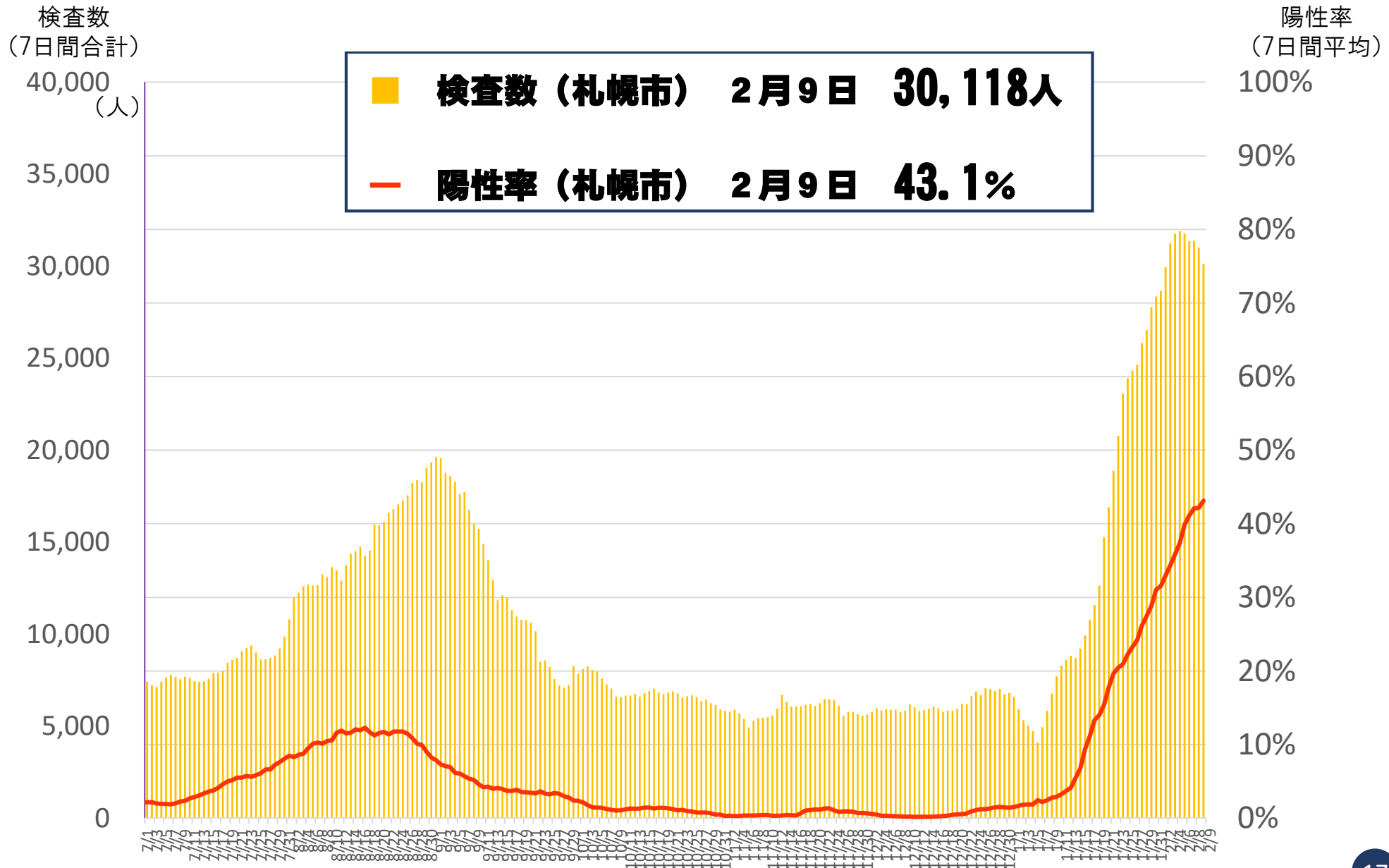
感染経路不明割合
(7日間平均)



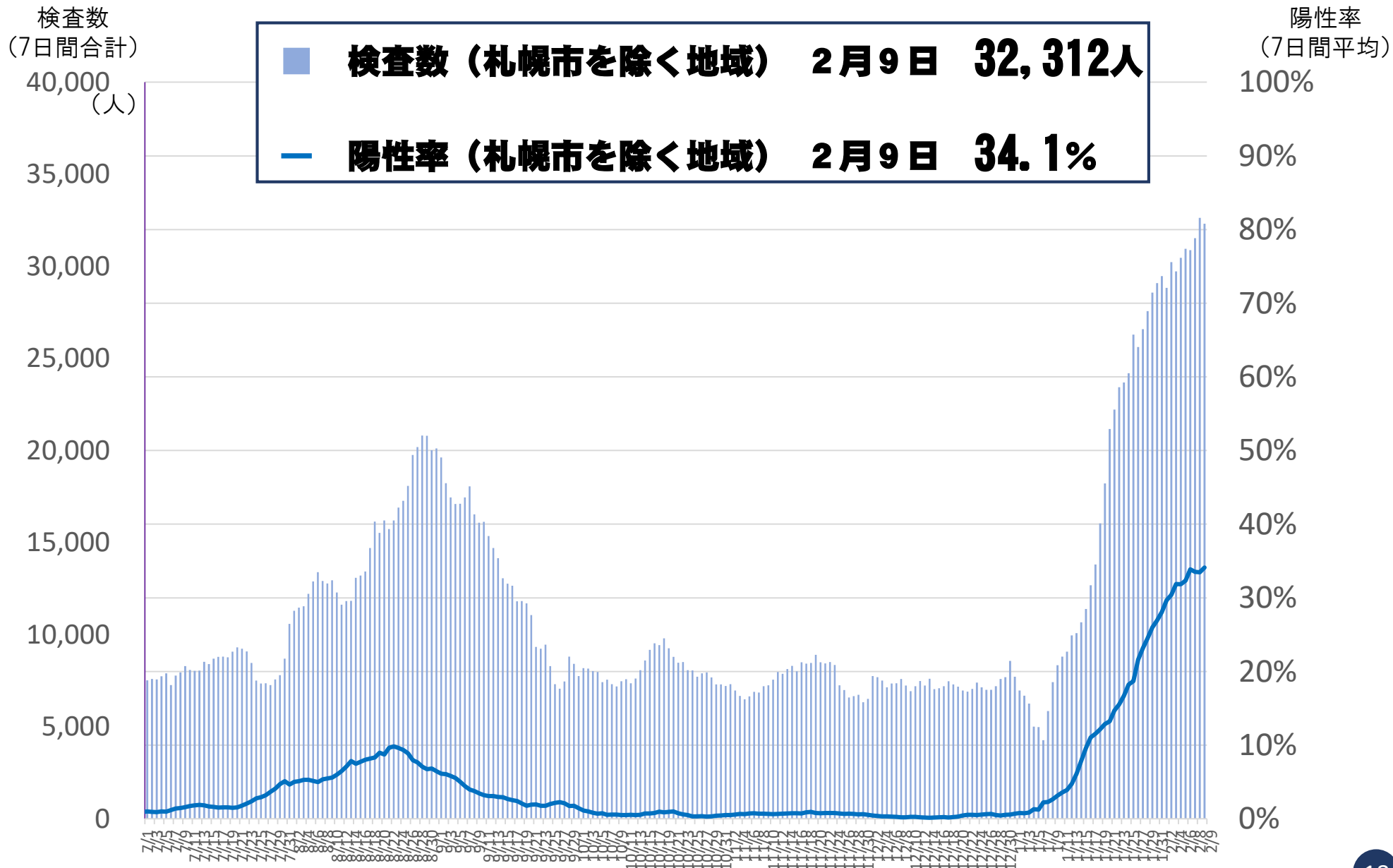
検査数と陽性率（全道）



検査数と陽性率（札幌市）



検査数と陽性率（札幌市を除く地域）



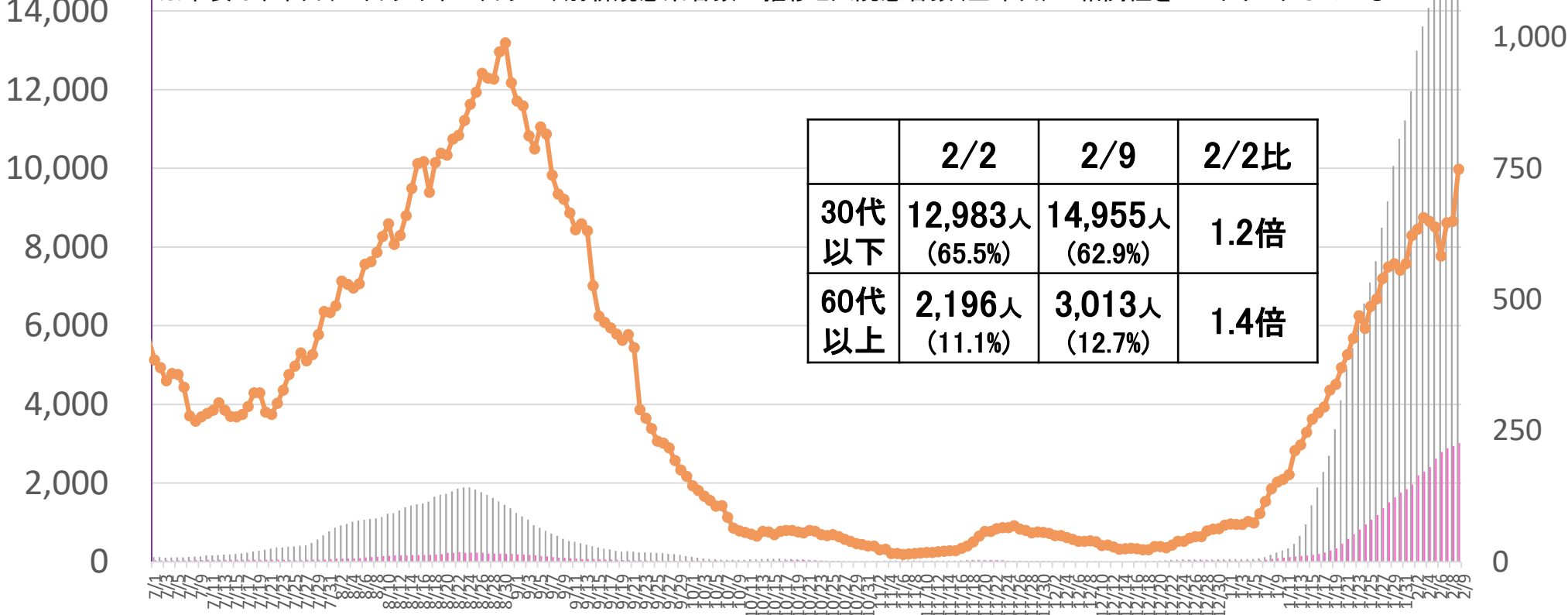
年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数(全道)

新規感染者数
(7日間合計)
20,000
(人)

入院患者数
1,500
(人)

■	30代以下の新規感染者数(全道)	2月9日	14,955人
■	60代以上の新規感染者数(全道)	2月9日	3,013人
—	入院患者数(全道)	2月9日	748人

※本表は、年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数の推移と入院患者数(全年代)の相関性をモニタリングしている



(新規感染者のうち年齢公表分を集計)

年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数(札幌市)

新規感染者数
(7日間合計)

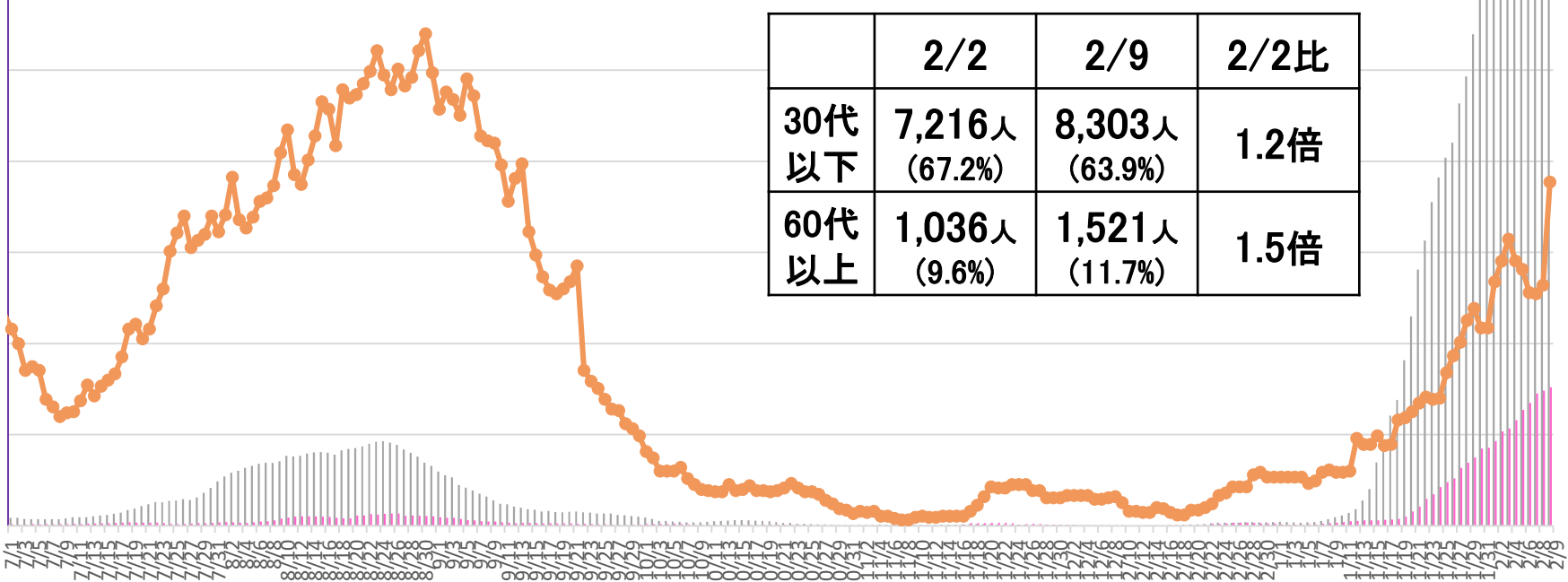
入院患者数

10,000
(人)

(人)

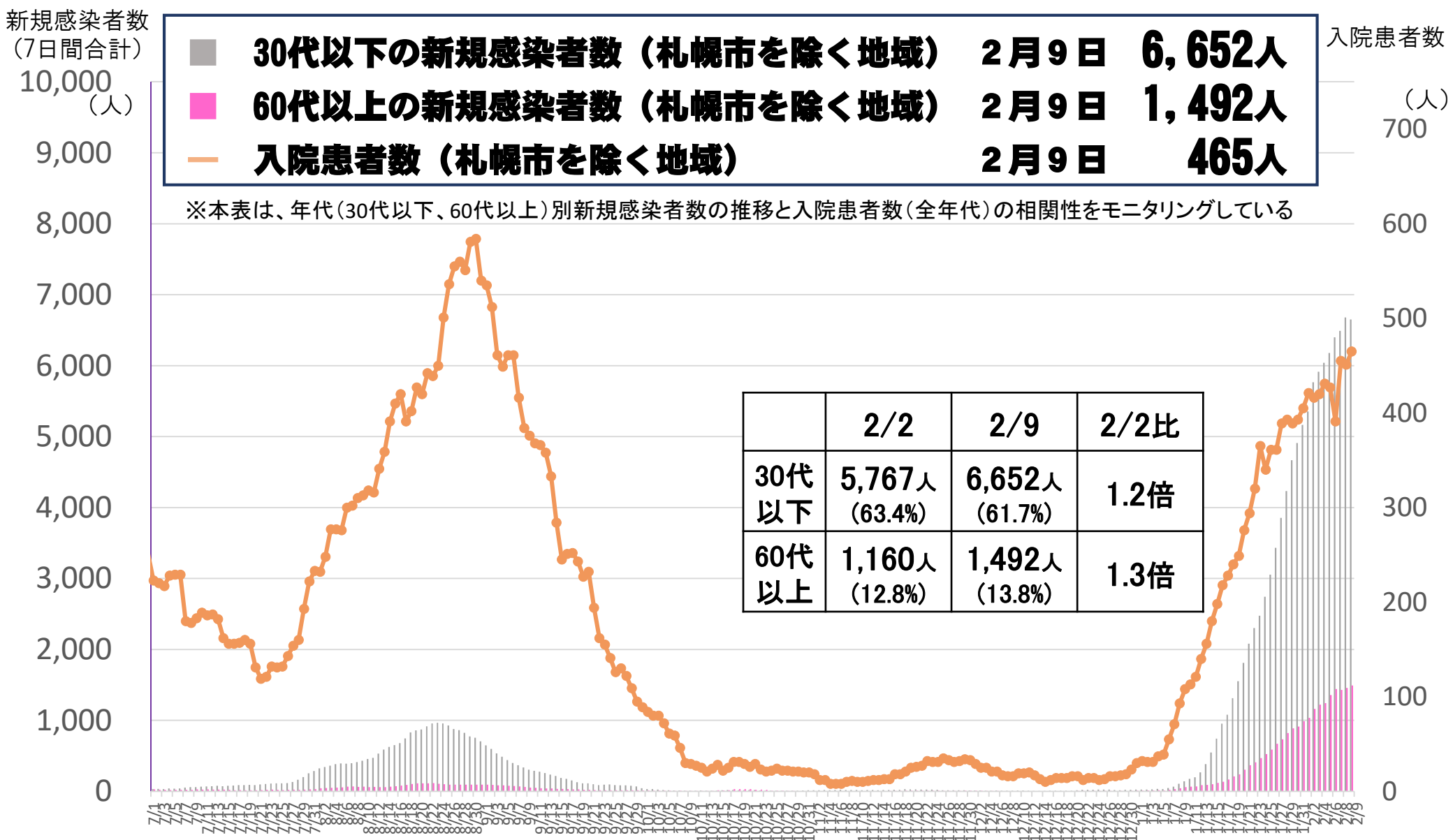
■	30代以下の新規感染者数 (札幌市)	2月9日	8,303人
■	60代以上の新規感染者数 (札幌市)	2月9日	1,521人
—	入院患者数 (札幌市)	2月9日	283人

※本表は、年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数の推移と入院患者数(全年代)の相関性をモニタリングしている



(新規感染者のうち年齢公表分を集計)

年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数(札幌市を除く地域)



(新規感染者のうち年齢公表分を集計)

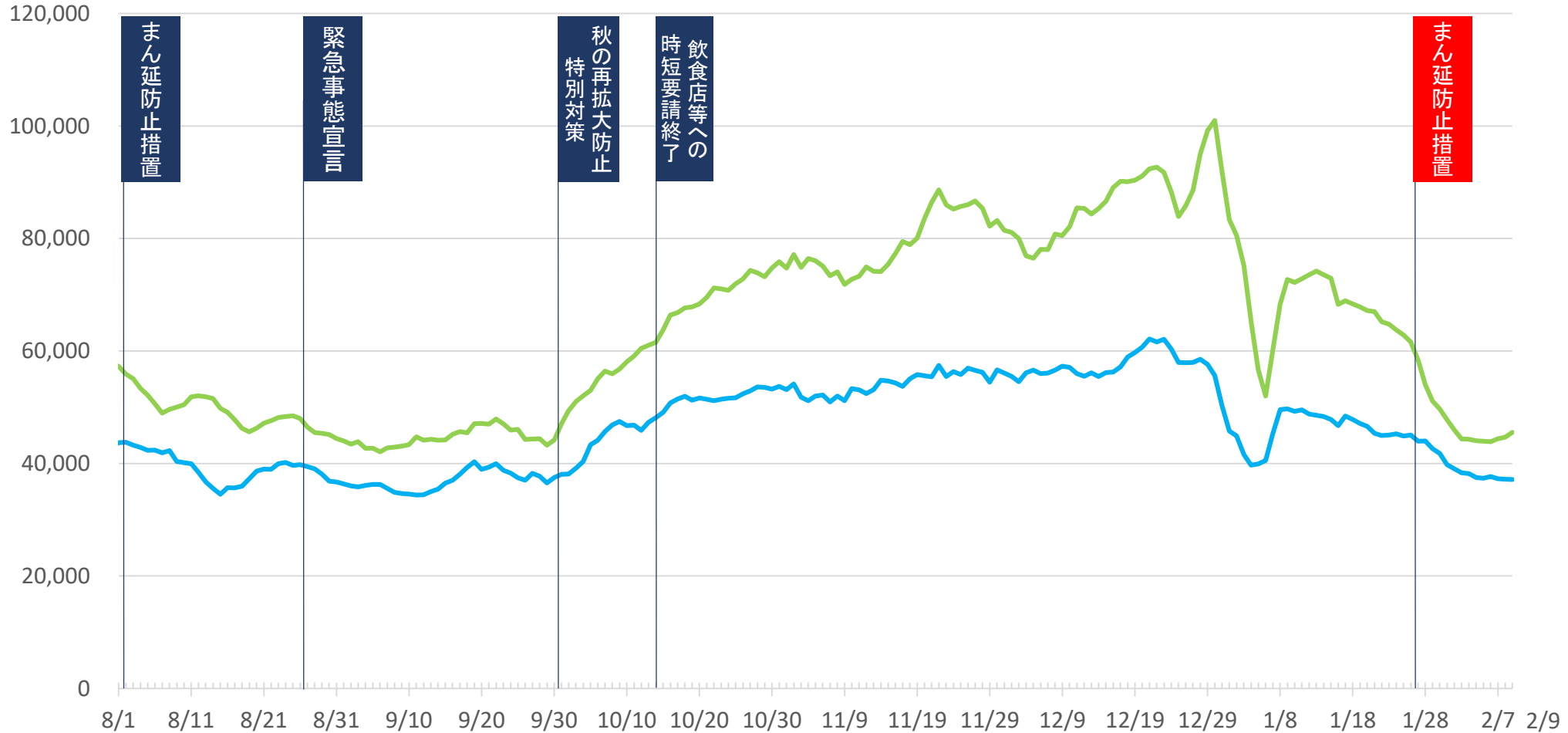
集団感染の発生状況(医療施設・福祉施設)

	1/20~26			1/27~2/2			2/3~9		
	全道	札幌市	札幌市を除く地域	全道	札幌市	札幌市を除く地域	全道	札幌市	札幌市を除く地域
医療施設	13件 (452人)	4件 (32人)	9件 (420人)	12件 (224人)	5件 (85人)	7件 (139人)	24件 (439人)	12件 (249人)	12件 (190人)
福祉施設	17件 (497人)	5件 (169人)	12件 (328人)	23件 (579人)	7件 (238人)	16件 (341人)	45件 (545人)	20件 (219人)	25件 (326人)
合 計	30件 (949人)	9件 (201人)	21件 (748人)	35件 (803人)	12件 (323人)	23件 (480人)	69件 (984人)	32件 (468人)	37件 (516人)

札幌市の人出(札幌駅、すすきの駅・21時)

— すすきの駅 (7日間移動平均)
— 札幌駅 (7日間移動平均)

※(株)Agoop提供データを基に北海道作成



	札幌駅					すすきの駅				
	適用前		適用後(14日目)			適用前		適用後(14日目)		
前回のまん延防止等重点措置(8/2~8/26)	8/1	43,686	8/15	34,532	▲21.0%	8/1	57,277	8/15	49,808	▲13.0%
今回のまん延防止等重点措置(1/27~)	1/26	45,043	2/9	37,157	▲17.5%	1/26	61,626	2/9	45,542	▲26.1%

新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種率等)

1 ワクチン接種状況について(医療従事者等分を含む。2/8現在)

<追加(3回目)接種の状況>

区分	3回目	
	接種者数	接種率
北海道	334,134	6.4%
(参考) 全国	9,140,466	7.2%

<初回(1・2回目)接種の状況>

区分	1回目		2回目	
	接種者数	接種率	接種者数	接種率
北海道	4,221,919	80.7%	4,151,988	79.4%
(参考) 全国	101,398,806	80.1%	99,847,752	78.8%

※接種率は令和3年1月1日現在住民基本台帳の人口に対する割合。なお、上記はVRSの入力値等に基づくものであり(VRS未入力 of 職域接種分は含まない。また、初回接種における医療従事者等及び追加接種の全国分接種者数は首相官邸HP公表値による)、実際の接種率より低い場合等があることに留意。

新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種の促進)

2 追加(3回目)接種等について

- 道医師会や札幌大等と連携・協力の下、明日2月11日から道直営の集団接種会場「北海道ワクチン接種センター」(札幌市厚別区)を開設。全日において予約枠に空きがあるため、引き続き積極的な広報等に努める。
[2/11~23(計6日間)の予約状況]
予約枠 2,040件 に対し 471件受付、予約率 23.1%(2月10日12時現在)
- 2月7日に岸田総理が、2月のできるだけ早期に、1日100万回(接種)までペースアップすることを目指すことを表明したことなどを踏まえ、道としても、「北海道ワクチン接種センター」における接種や、モデルナ社製ワクチンの積極的な活用を含めた交互接種への理解促進に努めるなど、本格化している高齢者等への接種の加速化に向け、市町村と連携し取り組む。
- 5歳以上11歳以下の小児への接種については、本日開催の国の審議会で、予防接種法の努力義務規定を現時点では適用しないこととする事務局案が示されたが、引き続き国の動向を注視し、市町村等と情報共有を図るとともに、道としても、医師会や小児科医会などの関係団体との情報共有のほか、各市町村における対応の検討状況等を踏まえ、地域の実情に沿った体制構築に向け、引き続き、市町村の取組を支援する。
- 職域追加接種については、昨年12月13日から国において受付開始。道内では2月9日時点で82件の申請があった。
また、1会場当たりの実施要件の緩和(500人以上)等を踏まえ、道としても、引き続き、各種情報提供などを含めた実施企業等の支援に努める。
- 新たに接種対象年齢となる方も含め、接種を希望される方については、本年9月30日まで初回(1・2回目)接種が引き続き可能。オミクロン株の感染拡大を踏まえ、岸田総理会見や厚労省のアドバイザリーボードでも、未接種の方へのワクチン接種が勧奨されていることなどから、今後とも、希望される方が円滑に接種を受けられるよう、市町村とも連携し取り組む。